

NEWS RELEASE

2022年11月8日
日本板硝子株式会社

～災害ゼロの職場環境の実現を目指して～ 世界全拠点で「NSG グループ安全の日」活動を一斉実施

日本板硝子株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼 CEO：森 重樹、以下「NSG」）では、従業員の安全衛生に関する活動を継続的に実施しています。直近 10 月 13 日にグローバルに実施されたグループ安全の日における主な取り組みについて、以下の通りご紹介します。

1. 安全・衛生への考え方

NSG グループの経営指針「Our Vision」のコアバリューの一つとして、「人を尊重し、人を活かす」ことが定められており、また当社グループのマテリアリティの中でも、従業員の健康・安全については企業経営の重要課題であると認識しています。

安全の究極目標は、ゼロ災害の達成とその継続です。

ガラス製造業である当社グループでは、製品であるガラスそのものについても、正しく取り扱わないと、従業員のケガ（労働災害）をなくすことは出来ません。また、工場内には高温であったり薬品が使用されたりする環境もあり、切断、圧縮、回転、搬送といった作業を行う大きな機械が多くあります。場内の製品の輸送にはトラックやフォークリフトが使われます。このため、労働災害を防ぐための正しい作業ルールの徹底と、グループで働く全社員の安全意識の向上が重要になります。

安全に関する実績は、毎月の経営会議でレビューされるとともに、グループ内では、どんなに小さな労働災害でも全て報告し、適切な調査を行い、それらの災害から教訓を学んでいます。

参考情報：<https://www.nsg.co.jp/ja-jp/sustainability/social/health-and-safety>

（NSG グループウェブサイト）

2. グループ安全の日（10月13日）

毎年 10 月に、NSG グループ安全の日を設定し、グループ全員で、安全について考える日としています。

今年は 10 月 13 日に全世界の拠点で関連イベントが実施されました。

今年の共通テーマは、「メンタルヘルス」としています。コロナ禍の影響はいまだにいくつかの国で続いている中、ストレスの大きな時期を過ごしたことで、心の健康保持が重要になっています。

日本では、外部講師を招き、ストレスへの対処やセルフケアについて学ぶオンラインセミナーを開催したほか、世界各地で工場内の安全訓練や安全啓発活動、健康増進活動、地域の清掃活動などの取り組みが行われました。

各地域の安全活動の紹介ビデオ

<https://www.youtube.com/watch?v=-H76jihs2C0>

インドの当社グループ会社 Pilkington Automotive India のメンバーによる安全メッセージビデオ

https://www.youtube.com/watch?v=FUXoJB_gXNo&t=2s



工場内の安全訓練（日本）



健康増進活動（ドイツ）



消火訓練（マレーシア）



清掃活動（ベトナム）

今後も、職場の健康・安全の推進により当社グループの持続的成長と従業員の幸福の実現に貢献する組織文化・環境の構築を推進して参ります。

以上



NSG グループ（日本板硝子株式会社およびそのグループ会社）について

NSG グループは、建築および自動車用ガラスとクリエイティブ・テクノロジー分野で事業を展開する世界最大のガラスメーカーのひとつです。

建築用ガラス事業は、各種建築用ガラス、太陽電池パネル用ガラス等を製造・販売しています。

自動車用ガラス事業は、新車用(OE)ガラスや補修用(AGR)ガラスの分野で事業を展開しています。

クリエイティブ・テクノロジー事業の主要製品は、プリンターやスキャナーに用いられるレンズや、タイミングベルトの補強材であるグラスコードやガラスフレークを中心とする特殊ガラス繊維です。<https://www.nsg.co.jp>

<お問い合わせ> （報道関係等） 広報部 Tel : 03-5443-0100